

令和6年10月7日

認知症診断及び治療における臨床パラメーターの比較検討に関する研究へのご協力をお願い

実施責任者 所属 内科 職名 脳神経内科部長兼認知症疾患医療センター長
氏名 服部 英典

このたび当院では、外来で認知症診断を受けた患者さんの診療情報を用いた下記の研究を実施しますので、ご協力をお願いします。この研究を行うことで患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨下記までご連絡をお願いします。

1. 対象となる方

西暦2017年5月1日より2027年3月31日までの間に、脳神経内科で物忘れに対して検査・診断・治療を受けた方。

2. 研究課題名

認知症診断及び治療における各種臨床パラメーターの後方視的研究

3. 研究実施機関

国家公務員共済組合連合会立川病院 脳神経内科

4. 本研究の意義、目的、方法

認知症診断には様々な鑑別疾患があり、最も頻度の高いアルツハイマー型認知症でさえも確固たる診断基準が存在しません。当院では認知症診断の際に、頭部MRIや脳血流シンチのような画像診断だけでなく、ビタミンやホルモンを含めた採血、臨床心理士による詳細な心理検査、場合によっては髄液検査で異常アミロイドの蓄積を判定しています。個々の臨床パラメーターの相関関係や患者さんの臨床症状を比較することで、認知症における複合的要因の解析を進め、より正確な診断につなげるべく検証を行うことを目的としています。さらに最近ではレカネマブなどの治療法も進んでおり、治療効果と患者さんの背景の関係性についても検討します。

5. 協力をお願いする具体的な内容

西暦2017年5月1日より2027年3月31日までの間に、脳神経内科で物忘れに対して検査・診断・治療を受けた方について、診療録(カルテ)から情報を収集して解析します。

6. 本研究の実施期間

倫理委員会で承認を受けた後から 2028 年 3 月 31 日まで

7. プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う患者様の個人情報は当院 ID と氏名のみです。そのほかの個人情報(住所、電話番号など)は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う患者様の診療情報は、個人情報をすべて削除し、第三者にはどなたのものかわからないデータ(匿名化データ)として使用します。
- 3) 患者様の個人情報と匿名化データを結びつける情報(連結情報)は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみ参照します。また、研究終了時に完全に抹消します。
- 4) なお連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関には一切公開いたしません。

8. お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記にご連絡ください。

国家公務員共済組合連合会立川病院 脳神経内科 服部 英典

電話番号: 042-523-3131

平日: 8:30-17:15